

19 老人福祉施設入所措置費

65歳以上の者（65歳未満であっても特に必要ある者を含む。）で、身体上若しくは精神上又は環境上の理由や経済的理由等で、居宅において養護を受けることが困難な者を、養護老人ホーム又は特別養護老人ホームに入所措置し、必要な介護、訓練を行う。

実施主体 市

入所措置状況

(単位：人、円)

区 分			養 護 老人ホーム	特 別 養 護 老人ホーム	計
17 年度	入 所 人 員	月 平 均	6	—	6
		年 間 延	81	—	81
	支 出 額		12,664,295	—	12,664,295
	1 人月平均支出額		156,349	—	156,349
18 年度	入 所 人 員	月 平 均	5	—	5
		年 間 延	67	—	67
	支 出 額		9,672,144	—	9,672,144
	1 人月平均支出額		144,360	—	144,360
19 年度	入 所 人 員	月 平 均	7	—	7
		年 間 延	87	—	87
	支 出 額		11,631,095	—	11,631,095
	1 人月平均支出額		133,690	—	133,690
20 年度	入 所 人 員	月 平 均	5	—	5
		年 間 延	65	—	65
	支 出 額		8,595,514	—	8,595,514
	1 人月平均支出額		143,259	—	143,259
21 年度	入 所 人 員	月 平 均	5	—	5
		年 間 延	66	—	66
	支 出 額		9,431,848	—	9,431,848
	1 人月平均支出額		157,197	—	157,197

入所措置状況（平成22年3月31日現在）

（単位：人）

種別	所在	施設名	入所人員
ホ 養 護 老 ム 人	歌志内市	中空知養護老人ホーム楽生園	1
	小樽市	小樽育成院	1
	士別市	士別桜丘荘	1
	旭川市	緑風苑	1
	千歳市	千歳市千寿園	1
計			5

20 老人ホーム入所判定会議

老人ホームの入所措置等の指針に基づき、芦別市老人ホーム入所判定会議を設置し、老人ホームの入所の適正化を図る。

(1) 委 嘱 者 市長

(2) 委員定数 4人

ア 社団法人芦別市医師会に属する医師 1人

イ 北海道滝川保健所長 1人

ウ 市内の老人福祉施設の長 1人

エ 市保健福祉部福祉課長 1人

(3) 所掌事務

老人ホームの入所措置を検討すること

(4) 入所判定件数

（単位：回、件）

区 分	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
入所判定件数	—	5	—	—	2

※ 平成11年10月から特別養護老人ホームに係る入所の判定は、介護保険法により実施

21 外国人高齢者及び障がい者福祉給付金

北海道が定める要綱に基づき、在日外国人高齢者及び障がい者に福祉給付金を支給する。(公的年金の受給権者、生活保護受給者等を除く。)

実施主体 市(道 10/10)

対象者 (1) 大正15年4月1日以前に生まれた在日外国人のうち、永住許可又は特別永住許可を受けている者
(2) 昭和37年1月1日以前に生まれた重度心身障がい者のうち、昭和57年1月1日以前に重度心身障がい者であった在日外国人又は同日以後に重度心身障がい者となったものでその障がいに係る初診日が同日前の在日外国人ほか

支給額 (1) 高齢者 月額10,000円

(2) 障がい者 月額25,000円

支給状況 (単位：人、円)

区分		17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
延支給	48	48	48	48	48	48
人員数	—	—	—	—	—	—
支出額		480,000	480,000	480,000	480,000	480,000

22 介護手当支給事業(平成12年度一部改正)

認知症や寝たきりの状態にある者を在宅で介護している者に対して、その労をねぎらうために介護手当を支給する。(特別障がい者手当、障がい児福祉手当、障がい基礎年金等の受給者を除く。)

実施主体 市(市単独)

手当額 月額10,000円

支給期間 支給の申請のあった月から介護者でなくなった月まで

支給状況 (単位：人、円)

区分	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
支給実人員数	27	31	26	27	26
支出額	1,770,000	1,870,000	1,760,000	1,870,000	2,140,000

23 紙おむつ支給事業（平成12年度一部改正）

在宅において常時寝たきりの状態にあり、紙おむつを必要とする高齢者等に対して、その者を介護する家庭の経済的負担の軽減を図るため、紙おむつを支給する。

実施主体 市

支給枚数 1日3枚

支給状況 (単位：人、枚、円)

区 分	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
支給実人員数	27	30	32	32	36
支給枚数	20,430	19,380	19,899	19,414	22,461
支出額	1,133,775	1,093,260	876,791	808,450	915,882

24 老人福祉共同住宅管理運営事業（昭和50年度開始）

60歳以上の単身生活者の環境と住宅福祉向上のため老人福祉共同住宅「静和荘」を設置する。

名 称	芦別市静和荘
所 在 地	上芦別町94番地
構 造	木造モルタル平屋建
面 積	671.49 m ² 、付属 68.04 m ² （1部屋当たりの面積 16.53 m ² ）
入 居 定 員	20人
管 理 人	1名
入 居 者 担 負	(1) 使用料 月額5,100円 (2) 暖房料 月額6,300円（11月～4月） (3) 水道料、電気料、ガス料等 自己使用分実費負担
総 工 事 費	66,591,500円
財 源 内 訳	道補助金 15,900千円、起債 34,900千円、一般財源 15,791.5千円
建 設 年 度	(1) 昭和50年度 6戸 (2) 昭和51年度 6戸 (3) 昭和52年度 8戸（計20戸）

入居状況 (単位：人)

区 分	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
入居者数	15	12	10	8	6

25 高齢者生きがいセンター設置運営事業

高齢者の創造性と生産意欲を助長させることにより、その生きがいを高めるため、高齢者生きがいセンターを設置する。

名 称	芦別市高齢者生きがいセンター					
所 在 地	旭町14番地					
敷 地 面 積	2,974 m ²					
開館年月日	昭和55年12月1日					
施設の概要	(1) 本館（木造モルタル平屋建） 532.09 m ² （事務室 17.5 m ² 、 研修談話室 72.0 m ² 、会議室 21.0 m ² 、木彫作業室 85.5 m ² 、 陶芸作業室 206.6 m ² 、展示スペースその他 129.49 m ² ） (2) 附属建物 ア 車庫（木造モルタル） 59.9 m ² イ 物置（木造） 6.6 m ² (3) 設備等 ア 陶芸釜 3基 ・電気釜 30kw×1基、 15kw×1基 ・ガス釜 0.7 m ³ ×1基 イ 農園 1,000 m ²					
工 事 費	93,364 千円（山村地域農林漁業特別対策事業により建設）					
財 源 内 訳	国庫補助金 42,782 千円、起債 42,200 千円、一般財源 8,382 千円 （老人福祉バス購入費 6,050 千円、備品購入費 2,748 千円を含む。）					
主 な 事 業	(1) 木彫りの講習、研究及び製作 (2) 焼き物の講習、研究及び製作					
管 理 体 制	所長(福祉課長)、主任(福祉係長)、指導員1名(常勤)					
開 館 日	月曜日から土曜日、午前9時から午後3時まで					
利 用 状 況	(単位：人)					
	区分	陶 芸	木 彫	農 園	計	生きがい バス利用者
	17年度	4,183	1,654	95	5,932	2,442
	18年度	4,438	1,799	117	6,354	2,599
	19年度	4,226	1,680	110	6,016	2,469
	20年度	3,723	1,207	92	5,022	—
	21年度	3,006	1,579	—	4,585	—

※ 平成19年度をもって生きがいバスを廃止とした

※ 平成20年度をもって生きがい農園の実習を廃止とした